

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2029年11月20日まで（2004年12月17日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券および三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券への投資を通して、わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式に投資を行い、中長期的に信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。	
主要運用対象	ベビーフンド	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券および三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40％以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎月20日決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。原則として組入債券等から生じる利子・配当収益（インカムゲイン）を中心に、安定した分配を継続することをめざします。さらに、基準価額水準に応じて、組入株式等の売買益等（キャピタルゲイン）を付加して分配する場合があります。ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

運用報告書（全体版）

三菱UFJ
バランスインカムオープン
（毎月決算型）



第251期（決算日：2025年12月22日）
第252期（決算日：2026年1月20日）
第253期（決算日：2026年2月20日）
第254期（決算日：2026年3月23日）
第255期（決算日：2026年4月20日）
第256期（決算日：2026年5月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先	
お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034 （受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
227期(2023年12月20日)	10,082	10	△0.2	239.37	0.0	29.2	—	67.1	—	14,614
228期(2024年1月22日)	10,109	308	3.3	247.59	3.4	30.1	—	66.6	—	14,612
229期(2024年2月20日)	10,066	230	1.8	251.27	1.5	29.7	—	65.3	—	14,560
230期(2024年3月21日)	10,277	64	2.7	259.38	3.2	30.4	—	66.7	—	14,820
231期(2024年4月22日)	10,000	98	△1.7	256.52	△1.1	28.9	—	66.0	—	14,375
232期(2024年5月20日)	10,115	230	3.5	263.82	2.8	29.8	—	67.0	—	14,507
233期(2024年6月20日)	10,083	105	0.7	266.37	1.0	29.5	—	68.1	—	14,475
234期(2024年7月22日)	10,000	204	1.2	270.37	1.5	28.4	—	67.9	—	14,345
235期(2024年8月20日)	9,492	10	△5.0	257.43	△4.8	30.4	—	66.4	—	13,599
236期(2024年9月20日)	9,350	10	△1.4	255.14	△0.9	30.0	—	67.7	—	13,276
237期(2024年10月21日)	9,589	10	2.7	262.00	2.7	29.5	—	67.0	—	13,586
238期(2024年11月20日)	9,683	10	1.1	263.88	0.7	29.3	—	67.1	—	13,685
239期(2024年12月20日)	9,757	10	0.9	266.87	1.1	29.2	—	66.3	—	13,737
240期(2025年1月20日)	9,640	10	△1.1	264.20	△1.0	29.5	—	68.6	—	13,539
241期(2025年2月20日)	9,472	10	△1.6	261.53	△1.0	29.5	—	68.4	—	13,227
242期(2025年3月21日)	9,454	10	△0.1	264.09	1.0	29.5	—	67.7	—	13,130
243期(2025年4月21日)	8,941	10	△5.3	252.66	△4.3	28.9	—	65.7	—	12,346
244期(2025年5月20日)	9,384	10	5.1	261.73	3.6	31.0	—	65.1	—	12,936
245期(2025年6月20日)	9,612	10	2.5	266.26	1.7	30.0	—	63.5	—	13,215
246期(2025年7月22日)	9,883	10	2.9	272.11	2.2	30.1	—	63.7	2.7	13,494
247期(2025年8月20日)	10,000	107	2.3	279.86	2.8	29.5	—	64.5	3.2	13,570
248期(2025年9月22日)	10,062	216	2.8	284.06	1.5	30.0	—	64.6	3.2	13,615
249期(2025年10月20日)	10,036	368	3.4	292.00	2.8	29.9	—	64.9	1.8	13,583
250期(2025年11月20日)	10,000	324	2.9	300.04	2.8	28.7	—	65.4	1.3	13,596
251期(2025年12月22日)	10,070	30	1.0	305.58	1.8	29.6	—	63.6	4.1	13,756
252期(2026年1月20日)	10,038	335	3.0	313.31	2.5	29.2	—	63.4	4.2	13,684
253期(2026年2月20日)	10,143	218	3.2	317.22	1.2	30.1	—	63.9	2.4	13,892
254期(2026年3月23日)	9,908	21	△2.1	309.95	△2.3	28.0	—	64.4	2.0	13,604
255期(2026年4月20日)	10,093	358	5.5	321.34	3.7	29.3	—	65.6	2.0	13,797
256期(2026年5月20日)	10,000	110	0.2	318.88	△0.8	27.8	—	63.6	1.2	13,753

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）30%、ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）70%を合成した指数です。参考指数は、設定日を100.00として委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映にに合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数	株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率					
第251期	(期 首)	円	%		%	%	%	%
	2025年11月20日	10,000	—	300.04	—	28.7	—	65.4
	11月末	10,074	0.7	303.60	1.2	29.7	—	65.4
	(期 末)							
第252期	2025年12月22日	10,100	1.0	305.58	1.8	29.6	—	63.6
	(期 首)							
	2025年12月22日	10,070	—	305.58	—	29.6	—	63.6
	12月末	10,062	△0.1	305.10	△0.2	29.0	—	63.5
第253期	(期 末)							
	2026年1月20日	10,373	3.0	313.31	2.5	29.2	—	63.4
	(期 首)							
	2026年1月20日	10,038	—	313.31	—	29.2	—	63.4
第254期	1月末	9,945	△0.9	307.15	△2.0	29.3	—	65.6
	(期 末)							
	2026年2月20日	10,361	3.2	317.22	1.2	30.1	—	63.9
	(期 首)							
第255期	2026年2月20日	10,143	—	317.22	—	30.1	—	63.9
	2月末	10,380	2.3	323.38	1.9	30.8	—	64.4
	(期 末)							
	2026年3月23日	9,929	△2.1	309.95	△2.3	28.0	—	64.4
第256期	(期 首)							
	2026年3月23日	9,908	—	309.95	—	28.0	—	64.4
	3月末	9,880	△0.3	311.13	0.4	28.3	—	64.5
	(期 末)							
第257期	2026年4月20日	10,451	5.5	321.34	3.7	29.3	—	65.6
	(期 首)							
	2026年4月20日	10,093	—	321.34	—	29.3	—	65.6
	4月末	10,097	0.0	320.54	△0.2	29.5	—	65.3
第258期	(期 末)							
	2026年5月20日	10,110	0.2	318.88	△0.8	27.8	—	63.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第251期～第256期：2025年11月21日～2026年5月20日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第251期首	10,000円
第256期末	10,000円
既払分配金	1,072円
騰落率	11.1%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ11.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

国内株式市場は、米国の関税政策を巡る不透明感の後退や通商摩擦懸念の緩和を背景に投資家心理が改善したほか、高市政権による積極的な財政政策や成長投資への期待が株価を押し上げました。

また、人工知能（ＡＩ）・半導体需要を背景とした企業業績の回復期待や増益見通しの高まりに加え、日銀が利上げを急がない姿勢で金融政策運営を行ったことなども株価に好影響を与え、主に株価上昇が基準価額のプラスに寄与しました。

基準価額の主な変動要因の内訳は以下の通りです。

内訳

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	10.4%程度
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	1.3%程度
その他（信託報酬等）	△0.6%程度

第251期～第256期：2025年11月21日～2026年5月20日

▶ 投資環境について

▶ 株式市況

国内株式市況は上昇しました。

中東情勢の先行き懸念などから下落する局面もありましたが、高市新政権の発足に伴う積極財政運営への期待や、人工知能（ＡＩ）の開発・普及に向けた投資拡大への期待が高まったことなどを背景に、期間を通しては堅調な推移となりました。

▶ 為替市況

米ドル・ユーロは対円で上昇しました。

米ドルは、米国の利下げ織り込みの後退などから、対円で上昇しました。ユーロは、米国とイランによる一時的な停戦および両国間の交渉開始を受けて、リスクセンチメントが一部改善したことなどから、対円で上昇しました。

▶ 債券市況

米独長期金利は上昇しました。

米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けたエネルギー価格の上昇を通じてインフレ再燃への懸念が強まったことなどから、米独長期金利は上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン（毎月決算型）

三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンドおよび三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンドへの投資を通して、わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式に投資を行いました。

各マザーファンドへの資産配分は、純資産総額に対して以下の比率を基本投資割合としています。

三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	70%
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	30%

ファンドの基本投資割合に準じて運用を行いました。

▶ 三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力と株価の割安度を考慮した銘柄選択を行いました。

組入銘柄数は57～60銘柄程度で推移させました。経済・事業環境の変化や新規投資候補銘柄との相対比較などを勘案し、適宜銘柄入替を行いました。

期間の初めと期間末の対比では、ＡＩに

よるマッチングサービスが収益成長に寄与すると期待される「リクルートホールディングス」、ＡＩ搭載ロボットが成長の柱となることが見込まれる「ファナック」など4銘柄を新規に組み入れました。一方、より投資魅力度が高い銘柄への入替対象として「ビジョナル」、「S a n s a n」など4銘柄を全株売却しました。

プラス要因

業種配分要因

非鉄金属、ガラス・土石製品をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

銘柄選択要因

「古河電気工業」、「メイコー」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

マイナス要因

銘柄選択要因

「エムスリー」、「日本電気」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに影響しました。

▶ 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的

に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。

米国の債券デュレーションは期間の初めから2025年12月の初めまではベンチマーク比中立とし、その後は同長めから中立でコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期間を通じて同短めとしました。

欧州においては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツ・ベルギーは期間を通じてベンチマーク比アンダーウェイト、スペイン・フランスは期間を通じて概ね同オーバーウェイトとしました。イタリアは、期間を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロール、オランダは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間の初めから2025年12月中旬までベンチマーク比中立とし、その後は同アンダーウェイトとしました。ユーロは期間の初めから2026年2月上旬まで同オーバーウェイトとし、その後は同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。豪ドル・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・メキシコペソは期間を通じて同オーバーウェイト、カナダドル・英ポンドは同アンダーウェイトで維持しました。マレーシアリングット・イスラエルニューシェケルは同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。ポーランドズロチ・中国元は機動的にコントロールしました。

プラス要因

メキシコペソを期間を通じてベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがプラス要因となりました。

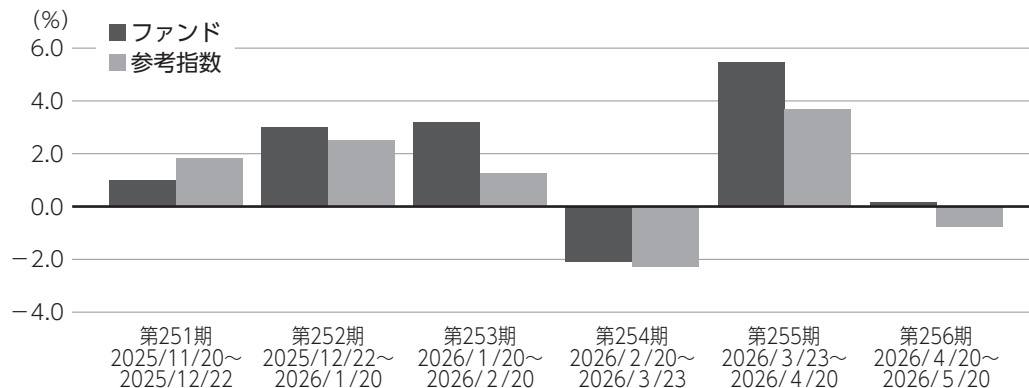
マイナス要因

2026年3月にユーロ圏で超長期債をベンチマーク比少なめとしていたことなどがマイナス要因となりました。

第251期～第256期：2025/11/21～2026/5/20

当投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は合成指数です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第251期 2025年11月21日～ 2025年12月22日	第252期 2025年12月23日～ 2026年1月20日	第253期 2026年1月21日～ 2026年2月20日	第254期 2026年2月21日～ 2026年3月23日	第255期 2026年3月24日～ 2026年4月20日	第256期 2026年4月21日～ 2026年5月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	30 (0.297%)	335 (3.230%)	218 (2.104%)	21 (0.212%)	358 (3.426%)	110 (1.088%)
当期の収益	30	302	218	9	319	17
当期の収益以外	－	32	－	11	38	92
翌期繰越分配対象額	285	252	356	345	307	214

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ 三菱UFJ バランスインカムオープン（毎月決算型）

資産配分方針は、従前通り基本投資割合を維持します。また各資産の組入れ比率は、期間を通じて同割合に準ずるよう調整を行います。

▶ 三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド

A I データセンター向け需要の拡大が見込まれる半導体や周辺機器、エネルギー需要の高まりを受けて恩恵が期待される電力・インフラ関連分野などに注目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当て、企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力と株価の割安度を考慮した銘柄選択を行います。

▶ 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマ ザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重

視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2025年11月21日～2026年5月20日

1 万口当たりの費用明細

項目	第251期～第256期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	66	0.655	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(31)	(0.305)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(31)	(0.305)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.006	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(1)	(0.006)	
（先物・オプション）	(0)	(0.000)	
(c) その他費用	1	0.005	(c) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	68	0.666	

作成期中の平均基準価額は、10,126円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

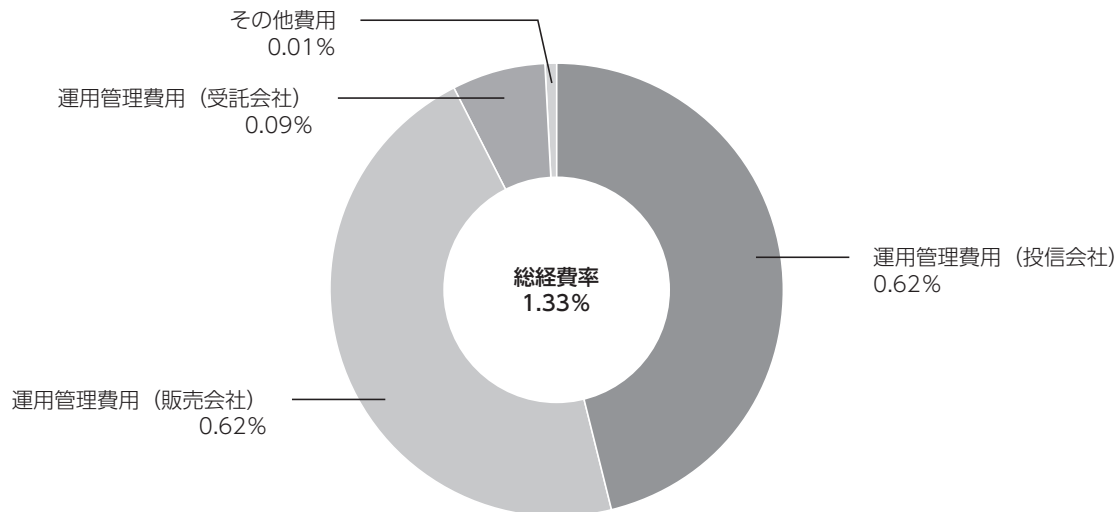
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年11月21日～2026年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第251期～第256期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	50,728	305,926	233,537	1,622,800
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	51,548	230,207	105,230	468,464

○株式売買比率

(2025年11月21日～2026年5月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第251期～第256期
	三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	26,323,464千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	69,947,315千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.37

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月21日～2026年5月20日)

利害関係人との取引状況

<三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド>

区 分	第251期～第256期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 10,801	百万円 1,312	% 12.1	百万円 15,521	百万円 1,961	% 12.6

平均保有割合 5.7%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

<三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド>

区 分	第251期～第256期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 38,986	百万円 3,072	% 7.9	百万円 35,973	百万円 3,442	% 9.6

平均保有割合 18.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド>

種 類	第251期～第256期		
	買 付 額	売 付 額	第256期末保有額
株式	百万円 －	百万円 356	百万円 4,170

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第251期～第256期
売買委託手数料総額 (A)	865千円
うち利害関係人への支払額 (B)	119千円
(B) / (A)	13.8%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱ＵＦＪ銀行、三菱ＵＦＪ信託銀行、三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2026年5月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第250期末	第256期末	
	口 数	口 数	評 価 額
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	千口 706,605	千口 523,797	千円 4,011,029
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	2,201,091	2,147,409	9,512,594

○投資信託財産の構成

(2026年5月20日現在)

項 目	第256期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド	4,011,029	28.8
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド	9,512,594	68.3
コール・ローン等、その他	402,078	2.9
投資信託財産総額	13,925,701	100.0

(注) 三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（54,698,948千円）の投資信託財産総額（54,951,020千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝159.04円	1 カナダドル＝115.64円	1 メキシコペソ＝9.1335円	1 ユーロ＝184.55円
1 イギリスポンド＝213.08円	1 スウェーデンクローネ＝16.91円	1 ノルウェークローネ＝17.15円	1 ポーランドズロチ＝43.3783円
1 オーストラリアドル＝112.90円	1 ニュージーランドドル＝92.66円	1 シンガポールドル＝124.08円	1 マレーシアリンギット＝39.9381円
100韓国ウォン＝10.5214円	1 中国元＝23.3348円	1 イスラエルシェケル＝54.5573円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第251期末	第252期末	第253期末	第254期末	第255期末	第256期末
	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在	2026年2月20日現在	2026年3月23日現在	2026年4月20日現在	2026年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,815,692,526	14,160,419,670	14,209,553,799	13,653,854,848	14,314,152,015	13,925,701,383
コール・ローン等	36,106,120	34,526,446	38,962,427	37,662,173	34,010,160	39,712,918
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド(評価額)	4,107,755,637	4,102,084,157	4,236,120,619	3,956,136,873	4,141,121,250	4,011,029,239
三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド(評価額)	9,628,080,346	9,561,192,259	9,635,398,744	9,525,385,911	9,635,415,250	9,512,594,567
未収入金	43,749,718	462,616,134	299,071,248	134,669,156	503,604,689	362,363,881
未収利息	705	674	761	735	666	778
(B) 負債	59,630,601	476,227,854	317,523,842	48,945,039	517,147,955	172,627,658
未払収益分配金	40,979,480	456,687,524	298,587,153	28,835,025	489,398,790	151,277,330
未払解約金	2,777,448	4,924,011	3,359,735	4,388,975	13,550,830	6,186,634
未払信託報酬	15,818,318	14,565,350	15,522,635	15,666,218	14,148,823	15,110,816
その他未払費用	55,355	50,969	54,319	54,821	49,512	52,878
(C) 純資産総額(A－B)	13,756,061,925	13,684,191,816	13,892,029,957	13,604,909,809	13,797,004,060	13,753,073,725
元本	13,659,826,882	13,632,463,416	13,696,658,416	13,730,964,312	13,670,357,287	13,752,484,597
次期繰越損益金	96,235,043	51,728,400	195,371,541	△ 126,054,503	126,646,773	589,128
(D) 受益権総口数	13,659,826,882口	13,632,463,416口	13,696,658,416口	13,730,964,312口	13,670,357,287口	13,752,484,597口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,070円	10,038円	10,143円	9,908円	10,093円	10,000円

○損益の状況

項 目	第251期	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期
	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年 1 月20日	2026年 1 月21日～ 2026年 2 月20日	2026年 2 月21日～ 2026年 3 月23日	2026年 3 月24日～ 2026年 4 月20日	2026年 4 月21日～ 2026年 5 月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	12, 732	15, 316	18, 528	19, 865	15, 038	18, 151
受取利息	12, 732	15, 316	18, 528	19, 865	15, 038	18, 151
(B) 有価証券売買損益	153, 600, 073	426, 930, 465	457, 206, 047	△277, 450, 289	755, 553, 724	39, 429, 816
売買益	154, 103, 102	427, 538, 265	458, 442, 123	2, 006, 088	758, 266, 306	228, 007, 383
売買損	△ 503, 029	△ 607, 800	△ 1, 236, 076	△279, 456, 377	△ 2, 712, 582	△188, 577, 567
(C) 信託報酬等	△ 15, 873, 673	△ 14, 616, 319	△ 15, 576, 954	△ 15, 721, 039	△ 14, 198, 335	△ 15, 163, 694
(D) 当期損益金 (A + B + C)	137, 739, 132	412, 329, 462	441, 647, 621	△293, 151, 463	741, 370, 427	24, 284, 273
(E) 前期繰越損益金	240, 013, 413	335, 798, 344	290, 095, 442	431, 065, 055	108, 480, 335	358, 567, 957
(F) 追加信託差損益金	△240, 538, 022	△239, 711, 882	△237, 784, 369	△235, 133, 070	△233, 805, 199	△230, 985, 772
(配当等相当額)	(52, 506, 238)	(52, 761, 597)	(55, 736, 619)	(59, 102, 615)	(59, 352, 882)	(63, 784, 814)
(売買損益相当額)	(△293, 044, 260)	(△292, 473, 479)	(△293, 520, 988)	(△294, 235, 685)	(△293, 158, 081)	(△294, 770, 586)
(G) 計 (D + E + F)	137, 214, 523	508, 415, 924	493, 958, 694	△ 97, 219, 478	616, 045, 563	151, 866, 458
(H) 収益分配金	△ 40, 979, 480	△456, 687, 524	△298, 587, 153	△ 28, 835, 025	△489, 398, 790	△151, 277, 330
次期繰越損益金 (G + H)	96, 235, 043	51, 728, 400	195, 371, 541	△126, 054, 503	126, 646, 773	589, 128
追加信託差損益金	△240, 538, 022	△239, 711, 882	△237, 784, 369	△235, 133, 070	△233, 805, 199	△230, 985, 772
(配当等相当額)	(52, 566, 812)	(52, 770, 858)	(55, 787, 041)	(59, 168, 931)	(59, 378, 477)	(63, 913, 297)
(売買損益相当額)	(△293, 104, 834)	(△292, 482, 740)	(△293, 571, 410)	(△294, 302, 001)	(△293, 183, 676)	(△294, 899, 069)
分配準備積立金	336, 773, 065	291, 440, 282	433, 155, 910	415, 782, 110	360, 451, 972	231, 574, 900
繰越損益金	—	—	—	△306, 703, 543	—	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 13, 597, 463, 724円
 作成期中追加設定元本額 516, 949, 687円
 作成期中一部解約元本額 361, 928, 814円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0000円です。

② 分配金の計算過程

項 目	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年 1 月20日	2026年 1 月21日～ 2026年 2 月20日	2026年 2 月21日～ 2026年 3 月23日	2026年 3 月24日～ 2026年 4 月20日	2026年 4 月21日～ 2026年 5 月20日
費用控除後の配当等収益額	26, 112, 751円	26, 119, 534円	26, 712, 870円	13, 552, 080円	47, 707, 295円	17, 557, 944円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	111, 626, 381円	386, 209, 928円	414, 934, 751円	—円	388, 641, 684円	6, 726, 329円
収益調整金額	52, 566, 812円	52, 770, 858円	55, 787, 041円	59, 168, 931円	59, 378, 477円	63, 913, 297円
分配準備積立金額	240, 013, 413円	335, 798, 344円	290, 095, 442円	431, 065, 055円	413, 501, 783円	358, 567, 957円
当ファンドの分配対象収益額	430, 319, 357円	800, 898, 664円	787, 530, 104円	503, 786, 066円	909, 229, 239円	446, 765, 527円
1 万口当たり収益分配対象額	315円	587円	574円	366円	665円	324円
1 万口当たり分配金額	30円	335円	218円	21円	358円	110円
収益分配金金額	40, 979, 480円	456, 687, 524円	298, 587, 153円	28, 835, 025円	489, 398, 790円	151, 277, 330円

○分配金のお知らせ

	第251期	第252期	第253期	第254期	第255期	第256期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	335円	218円	21円	358円	110円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱ＵＦＪアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に記載変更を行いました。

一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として2026年4月1日付で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(2026年4月1日)

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド

《第24期》決算日2025年6月20日

〔計算期間：2024年6月21日～2025年6月20日〕

「三菱ＵＦＪ 日本株アクティブマザーファンド」は、6月20日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の株式を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により長期的に東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）の動きを上回る運用成果をめざします。株式への投資にあたっては、運用チームによる会社訪問も含め、自ら徹底的に企業分析を行います。 銘柄選定は、主に以下の観点で行います。 ①オーナーの持ち分としての株主価値の見極め。 ②株主価値を分析する尺度としては、主に企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力を評価。 ③株主価値と株価との関係がバーゲン（株主価値＞株価）と判断される銘柄に投資。
主 要 運 用 対 象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	（ＴＯＰＩＸ） （配当込み）	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
20期(2021年6月21日)	29,472	34.7	2,997.62	22.9	98.3	—	39,997
21期(2022年6月20日)	27,076	△ 8.1	2,939.28	△ 1.9	97.9	—	36,831
22期(2023年6月20日)	35,230	30.1	3,792.37	29.0	98.5	—	45,797
23期(2024年6月20日)	42,681	21.1	4,630.39	22.1	98.4	—	52,984
24期(2025年6月20日)	43,505	1.9	4,826.07	4.2	97.6	—	51,922

（注）東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。ＴＯＰＩＸの指数値及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などＴＯＰＩＸに関するすべての権利・ノウハウ及びＴＯＰＩＸに係る標章又は商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。

（注）「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数 (TOPIX) (配当込み)	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率				
(期 首) 2024年6月20日	円	%		%	%	%
	42,681	—	4,630.39	—	98.4	—
6月末	43,827	2.7	4,778.56	3.2	98.7	—
7月末	43,230	1.3	4,752.72	2.6	98.3	—
8月末	41,717	△2.3	4,615.06	△0.3	98.9	—
9月末	41,036	△3.9	4,544.38	△1.9	98.2	—
10月末	42,125	△1.3	4,629.83	△0.0	97.2	—
11月末	42,148	△1.2	4,606.07	△0.5	98.3	—
12月末	43,650	2.3	4,791.22	3.5	98.6	—
2025年1月末	43,283	1.4	4,797.95	3.6	98.9	—
2月末	40,623	△4.8	4,616.34	△0.3	98.6	—
3月末	39,947	△6.4	4,626.52	△0.1	97.5	—
4月末	39,565	△7.3	4,641.96	0.2	97.2	—
5月末	43,224	1.3	4,878.83	5.4	97.7	—
(期 末) 2025年6月20日	43,505	1.9	4,826.07	4.2	97.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

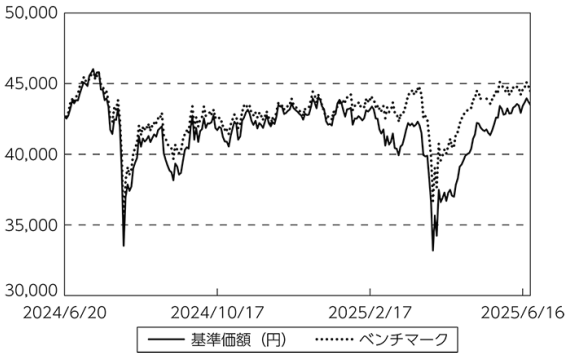
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.9%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(4.2%)を2.3%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄のうち、積極的な経営戦略や株主還元策を打ち出してきた企業の株価が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

アジア経済の伸び悩みや汎用半導体向け材料需要の見通し悪化などの影響を受けた化学企業の株価が軟調であったことなどが、基準価額の下落要因となりました。

銘柄要因

上位５銘柄・・・「ＦＯＯＤ & ＬＩＦＥ ＣＯＭＰＡＮＩＥＳ」、「三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ」、「ソニーグループ」、「三菱重工業」、「コナミグループ」

下位５銘柄・・・「第一三共」、「東京エレクトロン」、「三井物産」、「ペプチドリーム」、「デンソー」

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年8月にかけては、米国の景気減速懸念や外国為替市場で円高・米ドル安が急速に進行したことなどを受けて一時的に大きく下落したものの、4-6月期の国内企業決算が概ね堅調であったことなどを背景に回復基調となりました。
- ・9月から2025年3月中旬にかけては、米国の大統領選挙の行方、また勝利したトランプ氏による政策への期待と不安が交錯したことなどにより一進一退の展開となりました。
- ・3月下旬から期間末にかけては、トランプ政権による関税政策の影響により不透明感が高まったことなどから一時的に大きく下落したものの、米中貿易協議の進展などにより戻り基調となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・個別銘柄の選別においては競争力の有無や収益力向上への取り組みなどを重視し、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に投資を行いました。
- ・組入銘柄数は61～73で推移させました。ファンダメンタルズの変化や新規投資候補銘柄との相对比较などを勘案し、適宜銘柄入替を行いました。前期間当期間末対比では、データセンター用の光ネットワーク製品の需要増加に期待して「古河電気工業」、ランニングシューズなどを中心にグローバルなスポーツ関連ビジネスの拡大に期待して「アシックス」など15銘柄を新規に組み入れました。一方、より投資魅力度が高い銘柄への入替候補とした「デンソー」や「伊藤忠商事」など24銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
プラス要因

- ・業種配分要因：情報・通信業をベンチマークに対してオーバーウェイト、電気・ガス業をベンチマークに対してアンダーウェイト（非保有）としていたことがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択要因：「ＦＯＯＤ & ＬＩＦＥ ＣＯＭＰＡＮＩＥＳ」、「川崎重工業」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

マイナス要因

- ・業種配分要因：化学をベンチマークに対してオーバーウェイト、建設業をベンチマークに対してアンダーウェイト（非保有）としていたことがマイナスに影響しました。
- ・銘柄選択要因：「第一三共」、「東京エレクトロン」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

- ・個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組みなどを重視しています。増配や自社株買いなどの株主還元への姿勢も大切な投資観点と考えますが、それ以上に各企業がどのような成長戦略や収益力向上への取り組みを行っているかが重要と考えています。
- ・世界的な貿易摩擦を巡る過度な懸念は足下で徐々に和らぎつつあるものの、政策動向については引き続き注視が必要であり、企業の景況感には先行き不透明感が残る状況です。当面の株式市況は、日米の政治動向や金融政策などにより一時的に変動性が高まる局面も想定されます

が、このような局面では本来の企業価値から大きく乖離したと思われる株価形成がなされることも多く、中長期的な企業業績に着目した際に投資機会として捉えられるかを慎重に見極めたいと考えています。

- ・こうした想定の下、生成ＡＩなどへの活用で業績拡大期待が一層高まる半導体関連産業、省力化や効率化の観点で底堅い需要が期待されるデジタル化関連産業などの構造的な成長性に着目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当て、中長期の利益成長性の観点から企業価値の向上が期待される企業を精査しポートフォリオを構築していきます。

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月21日～2025年6月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.046 (0.046)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合 計	19	0.046	
期中の平均基準価額は、41,694円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月21日～2025年6月20日)

株式					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 6,416 (2,729)	千円 18,100,674 ()	千株 5,951	千円 19,705,979

(注) 金額は受渡代金。
(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年6月21日～2025年6月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合	
項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	37,806,653千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	50,580,620千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月21日～2025年6月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	18,100	1,981	10.9	19,705	1,734	8.8

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 未 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	94	285	2,999

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	23,247千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2,663千円
(B) / (A)	11.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年6月20日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (1.8%)			
山崎製パン	134.5	—	—
サントリー食品インターナショナル	64	45.1	208,001
味の素	83.8	156.8	576,396
ニチレイ	—	56.4	107,611
化学 (8.1%)			
レゾナック・ホールディングス	325.1	301.8	934,976
三菱瓦斯化学	122.3	—	—
東京応化工業	71.4	—	—
トリケミカル研究所	206.7	319.3	975,461
富士フイルムホールディングス	155.2	249.6	769,766
資生堂	110.7	—	—
デクセリアルズ	150.9	395.7	855,305
ニフコ	108.5	115.7	384,933
ユニ・チャーム	85.4	181.5	197,472
医薬品 (3.7%)			
エーザイ	78.8	—	—
ネクスラファーマ	266.2	387.3	346,633
第一三共	407.1	266.1	880,258
ペプチドリーム	—	393.9	643,238
ガラス・土石製品 (3.3%)			
日東紡績	138.4	151.4	773,654
MARUWA	22.3	22.8	900,828
非鉄金属 (2.5%)			
古河電気工業	—	189.3	1,278,721
機械 (5.8%)			
N I T T O K U	72	—	—
ディスコ	8.1	23.7	869,553
SMC	9.8	9.2	462,300
ダイキン工業	19.5	18.1	290,686
グローリー	113.4	91.9	299,042
THK	203.1	—	—
三菱重工業	412.2	302.8	1,044,660
電気機器 (21.4%)			
イビデン	111.6	159.6	955,684

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
日立製作所	77.6	482.6	1,925,574
富士電機	85.5	100.7	638,337
ニデック	73.5	120.5	346,076
日本電気	—	133	544,502
ソニーグループ	143.9	534.3	1,927,220
T D K	67.2	282.1	445,294
メイコー	135.3	161.1	1,072,926
アドバンテスト	145.1	81.8	804,175
キーエンス	7.4	—	—
シスメックス	96.6	89.9	220,524
レーザーテック	12.5	—	—
エンプラス	34.1	—	—
ローム	186.4	—	—
S C R E E Nホールディングス	19.5	—	—
東京エレクトロン	56.8	82.9	1,988,356
輸送用機器 (9.0%)			
デンソー	377.9	—	—
川崎重工業	118.2	138.1	1,426,573
いすゞ自動車	238.6	236.6	429,665
トヨタ自動車	322.6	539.6	1,350,349
本田技研工業	451.3	—	—
スズキ	496	575.8	976,844
豊田合成	150.1	139.6	375,454
精密機器 (3.4%)			
リガク・ホールディングス	—	612.4	448,276
HOYA	27.1	25.1	423,813
朝日インテック	428.7	376	860,852
その他製品 (2.3%)			
アシックス	—	353.9	1,168,931
陸運業 (—%)			
東日本旅客鉄道	81.9	—	—
東海旅客鉄道	204	—	—
情報・通信業 (11.3%)			
GMOペイメントゲートウェイ	24.1	43.3	386,669
インターネットイニシアティブ	222.2	187.9	525,650

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
マネーフォワード	—	109.8	525,722
Appier Group	138	—	—
ビジョナル	45.1	26.3	274,572
エクサウィザーズ	—	326.8	147,713
Sansan	551.2	477.9	1,027,962
メドレー	—	54.8	164,400
JMDC	—	41.8	159,885
東宝	—	39.9	325,145
NTTデータグループ	109.5	—	—
スクウェア・エニックス・ホールディングス	63	—	—
コナミグループ	96.1	47.2	1,028,016
ソフトバンクグループ	81.1	126.9	1,139,435
卸売業 (5.4%)			
伊藤忠商事	110.3	—	—
丸紅	—	283	811,927
三井物産	315.5	407.8	1,191,795
三菱商事	39.6	—	—
サンリオ	—	105.9	731,769
小売業 (6.8%)			
トライアルホールディングス	—	348.4	741,743

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
FOOD & LIFE COMPANIE	342	291.3	2,017,543
パン・パシフィック・インターナショナルホ	168.3	—	—
丸井グループ	189.9	—	—
ファーストリテイリング	15.8	14.7	676,641
銀行業 (7.8%)			
三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	1,620	1,532.3	2,999,477
三井住友フィナンシャルグループ	148.7	262.2	938,676
証券、商品先物取引業 (—%)			
ＳＢＩホールディングス	51.5	—	—
保険業 (3.0%)			
第一生命ホールディングス	149.4	389.2	417,222
東京海上ホールディングス	217	192.7	1,115,347
不動産業 (1.5%)			
三井不動産	607.5	545.6	757,838
サービス業 (2.9%)			
アストロスケールホールディングス	—	964.7	670,466
エムスリー	100	395.1	787,829
合 計	株 数 ・ 金 額	12,924	16,119
	銘柄数<比率>	73	64

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年6月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	50,692,382	97.5
コール・ローン等、その他	1,297,457	2.5
投資信託財産総額	51,989,839	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	51,989,839,301
コール・ローン等	926,967,395
株式(評価額)	50,692,382,400
未収入金	124,123,177
未収配当金	246,354,550
未収利息	11,779
(B) 負債	67,724,737
未払解約金	67,724,737
(C) 純資産総額(A－B)	51,922,114,564
元本	11,934,633,655
次期繰越損益金	39,987,480,909
(D) 受益権総口数	11,934,633,655口
1万口当たり基準価額(C／D)	43,505円

<注記事項>

- ①期首元本額 12,414,066,385円
 期中追加設定元本額 928,611,747円
 期中一部解約元本額 1,408,044,477円
 また、1口当たり純資産額は、期末4,3505円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン（確定拠出年金）	7,849,283,106円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブオープン	2,563,782,171円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン（毎月決算型）	932,674,916円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	526,980,776円
三菱ＵＦＪ 日本株アクティブファンドＶＡ（適格機関投資家限定）	61,912,686円
合計	11,934,633,655円

○損益の状況 (2024年6月21日～2025年6月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	935,819,844
受取配当金	933,416,669
受取利息	2,400,843
その他収益金	2,332
(B) 有価証券売買損益	175,935,535
売買益	7,788,003,241
売買損	△ 7,612,067,706
(C) 当期損益金(A＋B)	1,111,755,379
(D) 前期繰越損益金	40,569,949,792
(E) 追加信託差損益金	2,838,432,595
(F) 解約差損益金	△ 4,532,656,857
(G) 計(C＋D＋E＋F)	39,987,480,909
次期繰越損益金(G)	39,987,480,909

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド

《第26期》決算日2025年12月15日

[計算期間：2024年12月17日～2025年12月15日]

「三菱ＵＦＪ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月15日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。 （ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。）
主 要 運 用 対 象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ＦＴＳＥ世界国債インデックス		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(除く日本・円ベース)	期 騰 落			
	円	%		%	%	%	百万円
22期(2021年12月15日)	33,655	3.1	515.51	3.6	96.0	—	48,104
23期(2022年12月15日)	34,017	1.1	514.59	△0.2	94.0	—	47,121
24期(2023年12月15日)	36,512	7.3	554.91	7.8	96.2	—	48,991
25期(2024年12月16日)	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	—	48,722
26期(2025年12月15日)	43,414	9.8	660.66	9.1	93.0	4.1	50,480

(注) ＦＴＳＥ世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	F T S E 世界国債インデックス		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2024年12月16日	39,541	－	605.57	－	95.7	－
12月末	40,114	1.4	613.98	1.4	93.8	－
2025年 1 月末	39,343	△ 0.5	604.08	△0.2	97.2	－
2 月末	38,562	△ 2.5	593.91	△1.9	97.7	－
3 月末	38,922	△ 1.6	601.11	△0.7	97.3	－
4 月末	38,343	△ 3.0	587.35	△3.0	94.0	－
5 月末	38,557	△ 2.5	593.19	△2.0	94.6	－
6 月末	39,631	0.2	606.22	0.1	93.4	－
7 月末	40,327	2.0	616.34	1.8	91.9	3.9
8 月末	40,345	2.0	615.62	1.7	93.0	4.6
9 月末	41,160	4.1	626.65	3.5	92.8	2.6
10月末	42,735	8.1	651.83	7.6	93.8	－
11月末	43,646	10.4	664.20	9.7	93.8	1.8
(期 末)						
2025年12月15日	43,414	9.8	660.66	9.1	93.0	4.1

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

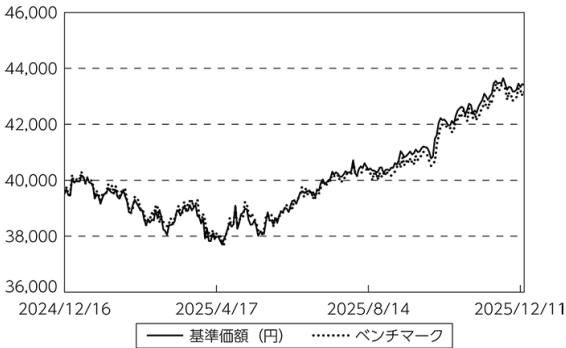
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ9.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.1%)を0.7%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ユーロが対円で上昇したことや債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎海外債券市況

- ・米長期金利は低下、独長期金利は上昇しました。
- ・2024年12月の米連邦公開市場委員会（ＦＯＭＣ）後のパウエル議長の記者会見で、今後の利下げに対する慎重なスタンスが示されたことなどから、米国長期金利は上昇して始まりました。その後、米国の相互関税賦課によってグローバル経済の減速懸念が高まったことや、米連邦準備制度理事会（ＦＲＢ）主要メンバーが追加利下げを支持したことなどから、米国長期金利は低下しました。独長期金利は、サービス業を中心に欧州経済が堅調に推移していることなどから、複数の欧州中央銀行（ＥＣＢ）高官が今後の利下げに慎重な姿勢を示したことなどを背景に、上昇しました。

◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
- ・日本で緩和的な金融政策を志向しているとみられている自民党の高市氏が首相に就任し、日銀による利上げ時期の後ろ倒しが意識されたことなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。
- ・米国の債券デュレーションは期間の初めから

2025年3月下旬まではベンチマーク比短めとし、その後は同中立から長めでコントロールしました。欧州の債券デュレーションは期間の初めから4月上旬までは同長めとし、その後は概ね同短めとしました。

- ・欧州においては、欧州中央銀行（ＥＣＢ）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。
- ・ドイツは、期間の初めから2025年4月上旬まではベンチマーク比アンダーウェイトとし、5月の中旬まで同中立からオーバーウェイトでコントロールし、その後は同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。スペインは、期間を通じて概ね同オーバーウェイトとしました。イタリアは、期間の初めから5月中旬まで同オーバーウェイトとし、その後は同中立としました。ベルギー、オランダは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。フランスは期間を通じて機動的にコントロールしました。
- ・カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。
- ・米ドルは期間の初めから2025年4月上旬までベンチマーク比オーバーウェイトとし、その後は同アンダーウェイトから中立でコントロールしました。ユーロは期間の初めから4月上旬まで同アンダーウェイトとし、その後は概ね同オーバーウェイトとしました。ポーランドズロチ・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・メキシコペソ・マレーシアリングットは同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。期間を通じて中国元は同アンダーウェイトで維持しました。豪ドル・カナダドル・英ポンドは機動的にコントロールしました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について（プラス要因）

- ・メキシコペソを2025年4月上旬以降ベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがプ

ラス要因となりました。

○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応な

どを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年12月17日～2025年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.011 (0.011) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	4	0.012	
期中の平均基準価額は、40,091円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年12月17日～2025年12月15日)

公社債

			買付額	売付額	
外国	アメリカ		千アメリカドル	千アメリカドル	
		国債証券	142,414	202,174	
		特殊債券	66,060	41,486 (5,574)	
		社債券	—	— (1,000)	
	カナダ		千カナダドル	千カナダドル	
		国債証券	8,924	15,102 (1,600)	
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 333,356	千メキシコペソ 105,717	
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
	ドイツ	国債証券	45,560	42,893	
	イタリア	国債証券	14,377	18,287	
	フランス	国債証券	46,039	29,710	
	オランダ	国債証券	2,923	5,920	
	スペイン	国債証券	15,378	10,106	
	ベルギー	国債証券	2,926	5,388	
	アイルランド	国債証券	3,260	2,724	
	ポルトガル	国債証券	1,788	—	
	国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 13,320	千イギリスポンド 13,426 (800)
		スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 183,735	千スウェーデンクローネ 125,559
		ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 194,131	千ノルウェークローネ 182,924
		ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 71,457	千ポーランドズロチ 61,878
オーストラリア		国債証券	千オーストラリアドル 19,540	千オーストラリアドル 14,588	
ニュージーランド		国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル — (200)	
シンガポール		国債証券	千シンガポールドル —	千シンガポールドル 210	
マレーシア		国債証券	千マレーシアリンギット 13,912	千マレーシアリンギット 11,759 (2,500)	
中国		国債証券	千中国元 21,483	千中国元 158,258	

			買付額	売付額
外国	イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル 28,556	千イスラエルシェケル 867

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	債券先物取引	百万円 8,589	百万円 6,584	百万円 —	百万円 —

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月17日～2025年12月15日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 44,384	百万円 3,108	% 7.0	百万円 47,129	百万円 4,272	% 9.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年12月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	125,902	119,053	18,574,718	36.8	—	32.5	4.0	0.3
	千カナダドル	千カナダドル						
カナダ	100	96	10,926	0.0	—	0.0	—	—
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	310,000	292,861	2,536,622	5.0	—	3.9	1.2	—
	千ユーロ	千ユーロ						
ユーロ								
ドイツ	12,000	10,870	1,989,804	3.9	—	3.9	—	—
イタリア	18,400	19,122	3,500,196	6.9	—	5.8	1.1	—
フランス	25,200	25,396	4,648,652	9.2	—	6.5	2.7	—
オランダ	1,000	969	177,425	0.4	—	0.4	—	—
スペイン	22,200	20,836	3,813,891	7.6	—	3.5	4.0	—
ベルギー	1,500	1,453	266,012	0.5	—	0.5	—	—
アイルランド	1,500	1,225	224,270	0.4	—	0.4	—	—
ポルトガル	2,000	1,864	341,222	0.7	—	0.7	—	—
	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
イギリス	15,500	11,628	2,424,705	4.8	—	4.8	—	—
	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
スウェーデン	72,500	64,676	1,088,511	2.2	—	2.2	—	—
	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
ノルウェー	80,000	70,092	1,080,820	2.1	—	2.1	—	—
	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
ポーランド	45,000	43,674	1,892,310	3.7	—	—	3.7	—
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オーストラリア	10,800	10,711	1,110,861	2.2	—	2.1	0.1	—
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル						
ニュージーランド	2,000	1,897	171,784	0.3	—	0.3	—	—
	千シンガポールドル	千シンガポールドル						
シンガポール	1,400	1,437	173,570	0.3	—	0.3	0.1	—
	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット						
マレーシア	7,200	7,659	291,522	0.6	—	0.3	—	0.3
	千中国元	千中国元						
中国	47,000	52,954	1,170,198	2.3	—	2.3	—	—
	千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル						
イスラエル	31,500	30,255	1,464,970	2.9	—	2.5	0.4	—
合 計	—	—	46,952,999	93.0	—	75.0	17.4	0.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	3 T-BOND 441115	3.0	12,000	9,257	1,444,403	2044/11/15
		3.125 T-BOND 430215	3.125	3,000	2,417	377,135	2043/2/15
		3.125 T-BOND 440815	3.125	6,000	4,737	739,205	2044/8/15
		3.5 T-NOTE 330215	3.5	6,000	5,826	909,023	2033/2/15
		4.125 T-NOTE 291031	4.125	4,000	4,064	634,209	2029/10/31
		4.125 T-NOTE 310731	4.125	8,000	8,123	1,267,418	2031/7/31
		4.25 T-NOTE 341115	4.25	8,500	8,586	1,339,664	2034/11/15
		4.625 T-BOND 550215	4.625	5,500	5,297	826,467	2055/2/15
		4.625 T-BOND 551115	4.625	3,000	2,891	451,202	2055/11/15
		4.75 T-BOND 550515	4.75	3,000	2,949	460,124	2055/5/15
	4.75 T-BOND 550815	4.75	2,000	1,967	306,896	2055/8/15	
	6.125 T-BOND 271115	6.125	1,000	1,048	163,516	2027/11/15	
	特殊債券	0.875 IBRD 300514	0.875	10,000	8,834	1,378,285	2030/5/14
		2.172 EUROFIMA 350108	2.172	5,000	3,995	623,332	2035/1/8
		5 G2 MB0555 5508 MB0555	5.0	5,950	5,914	922,765	2055/8/20
		5 G2 MB0622 5509 MB0622	5.0	5,971	5,935	926,030	2055/9/20
		5 G2 MB0685 5510 MB0685	5.0	5,979	5,943	927,290	2055/10/20
		5.5 G2 MB020 5502 MB0205	5.5	2,547	2,570	401,059	2055/2/20
		5.5 G2 MB025 5503 MB0259	5.5	5,092	5,137	801,522	2055/3/20
		5.5 G2 MB030 5504 MB0308	5.5	8,610	8,680	1,354,310	2055/4/20
		5.5 G2 MB036 5505 MB0366	5.5	8,801	8,873	1,384,392	2055/5/20
		5.5 G2 MB062 5509 MB0623	5.5	5,948	6,002	936,460	2055/9/20
小 計					18,574,718		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	2.75 CAN GOVT 330601	2.75	100	96	10,926	2033/6/1
小 計					10,926		
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	7.5 MEXICAN BONOS 330526	7.5	215,000	199,445	1,727,498	2033/5/26
		7.75 MEXICAN BONO 341123	7.75	27,000	25,021	216,724	2034/11/23
		8.5 MEXICAN BONOS 290301	8.5	68,000	68,394	592,399	2029/3/1
小 計					2,536,622		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 BUND 320215	—	5,000	4,277	782,961	2032/2/15
		2.5 BUND 350215	2.5	5,500	5,356	980,460	2035/2/15
		2.5 BUND 540815	2.5	1,500	1,236	226,382	2054/8/15
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	500	477	87,385	2028/3/15
		3.5 ITALY GOVT 300301	3.5	2,500	2,579	472,165	2030/3/1
		3.65 ITALY GOVT 350801	3.65	8,100	8,197	1,500,468	2035/8/1
		4.4 ITALY GOVT 330501	4.4	7,300	7,868	1,440,176	2033/5/1
フランス	国債証券	2.7 O.A.T 310225	2.7	11,000	10,897	1,994,760	2031/2/25
		2.75 O.A.T 300225	2.75	7,500	7,506	1,373,991	2030/2/25
		3.25 O.A.T 450525	3.25	1,700	1,494	273,471	2045/5/25
		4.75 O.A.T 350425	4.75	5,000	5,498	1,006,429	2035/4/25
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 340715	2.5	1,000	969	177,425	2034/7/15

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
スペイン	国債証券	0.7 SPAIN GOVT 320430	0.7	8,000	6,998	1,280,920	2032/ 4 /30
		0.8 SPAIN GOVT 290730	0.8	11,800	11,111	2,033,763	2029/ 7 /30
		4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,400	2,727	499,208	2040/ 7 /30
ベルギー	国債証券	2.85 BEL GOVT 341022	2.85	1,500	1,453	266,012	2034/10/22
アイルランド	国債証券	0.35 IRISH GOVT 321018	0.35	800	678	124,260	2032/10/18
		0.4 IRISH GOVT 350515	0.4	700	546	100,010	2035/ 5 /15
ポルトガル	国債証券	1.65 PORTUGUESE 320716	1.65	1,800	1,676	306,832	2032/ 7 /16
		3.625 PORTUGUESE 540612	3.625	200	187	34,390	2054/ 6 /12
小 計						14,961,476	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.625 GILT 350731	0.625	7,500	5,248	1,094,292	2035/ 7 /31
		1.25 GILT 411022	1.25	3,100	1,844	384,552	2041/10/22
		3.75 GILT 531022	3.75	1,700	1,323	275,932	2053/10/22
		4 GILT 311022	4.0	1,700	1,689	352,334	2031/10/22
		4.625 GILT 340131	4.625	1,500	1,523	317,592	2034/ 1 /31
小 計						2,424,705	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.125 SWD GOVT 310512	0.125	57,500	50,678	852,917	2031/ 5 /12
		1.75 SWD GOVT 331111	1.75	15,000	13,998	235,593	2033/11/11
小 計						1,088,511	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.25 NORWE GOVT 310917	1.25	44,000	37,908	584,552	2031/ 9 /17
		2.125 NORWE GOVT 320518	2.125	36,000	32,183	496,268	2032/ 5 /18
小 計						1,080,820	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.75 POLAND 291025	2.75	21,000	19,786	857,309	2029/10/25
		4.5 POLAND 300725	4.5	24,000	23,888	1,035,001	2030/ 7 /25
小 計						1,892,310	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	3.25 AUST GOVT 290421	3.25	700	680	70,575	2029/ 4 /21
		3.25 AUST GOVT 390621	3.25	400	334	34,722	2039/ 6 /21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	9,700	9,695	1,005,564	2033/ 4 /21
小 計						1,110,861	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	3.5 NZ GOVT 330414	3.5	2,000	1,897	171,784	2033/ 4 /14
小 計						171,784	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	1.625 SINGAPORGV 310701	1.625	600	588	71,033	2031/ 7 / 1
		2.75 SINGAPORGV 460301	2.75	500	535	64,695	2046/ 3 / 1
		2.875SINGAPORGV 300901	2.875	300	313	37,841	2030/ 9 / 1
小 計						173,570	
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.899	3,500	3,567	135,781	2027/11/16
		4.065 MALAYSIAGOV 500615	4.065	600	605	23,028	2050/ 6 /15
		4.457 MALAYSIAGOV 530331	4.457	500	538	20,482	2053/ 3 /31

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
マレーシア		%	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット	千円	
	国債証券 4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.935	2,600	2,948	112,229	2043/9/30
小 計					291,522	
中国			千中国元	千中国元		
	国債証券 2.67 CHINA GOVT 330525	2.67	22,000	23,447	518,153	2033/5/25
	3.19 CHINA GOVT 530415	3.19	25,000	29,506	652,045	2053/4/15
小 計					1,170,198	
イスラエル			千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル		
	国債証券 1.3 ISRAEL FIXED 320430	1.3	11,000	9,492	459,629	2032/4/30
	2.25 ISRAEL FIXED 280928	2.25	4,500	4,335	209,937	2028/9/28
	4 ISRAEL FIXED BO 350330	4.0	16,000	16,427	795,402	2035/3/30
小 計					1,464,970	
合 計					46,952,999	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期	末
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	AUST10Y	百万円 2,044	百万円 －

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2025年12月15日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
公社債	千円 46,952,999	% 91.2
コール・ローン等、その他	4,505,177	8.8
投資信託財産総額	51,458,176	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（50,277,582千円）の投資信託財産総額（51,458,176千円）に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝156.02円	1 カナダドル＝113.29円	1 メキシコペソ＝8.6615円	1 ユーロ＝183.04円
1 イギリスポンド＝208.51円	1 スウェーデンクローネ＝16.83円	1 ノルウェークローネ＝15.42円	1 ポーランドズロチ＝43.3271円
1 オーストラリアドル＝103.71円	1 ニュージーランドドル＝90.52円	1 シンガポールドル＝120.75円	1 マレーシアリンギット＝38.0609円
1 中国元＝22.0983円	1 イスラエルシェケル＝48.4199円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	51,562,396,499
コール・ローン等	3,870,697,692
公社債(評価額)	46,952,999,840
未収入金	251,483,274
未収利息	338,217,133
前払費用	71,182,949
差入委託証拠金	77,815,611
(B) 負債	1,081,405,525
未払金	872,527,340
未払解約金	208,878,185
(C) 純資産総額(A－B)	50,480,990,974
元本	11,627,777,241
次期繰越損益金	38,853,213,733
(D) 受益権総口数	11,627,777,241口
1万口当たり基準価額(C／D)	43.414円

<注記事項>

- ①期首元本額 12,322,121,479円
期中追加設定元本額 859,500,546円
期中一部解約元本額 1,553,844,784円
また、1口当たり純資産額は、期末4.3414円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱ＵＦＪ 海外債券オープン	4,765,151,810円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープン(3ヵ月決算型)	3,357,496,391円
三菱ＵＦＪ バランスインカムオープン(毎月決算型)	2,201,029,911円
三菱ＵＦＪ ＤＣ金利連動アロケーション型バランスファンド	560,302,364円
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	153,123,260円
三菱ＵＦＪ国際 海外債券オープン(適格機関投資家限定)	124,291,753円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50	93,501,542円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 50VA(適格機関投資家限定)	90,821,890円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 75	54,175,023円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 25	33,848,102円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(積極型)	27,560,637円
三菱ＵＦＪ 海外債券オープンVA(適格機関投資家限定)	24,802,701円
三菱ＵＦＪ 世界バランスファンド 25VA(適格機関投資家限定)	17,817,988円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 60型	17,205,164円
三菱ＵＦＪ グローバルバランス(安定型)	15,634,681円
三菱ＵＦＪ ライフプラン 50VA(適格機関投資家限定)	14,393,193円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定成長型)	12,051,223円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 40型	11,109,230円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(成長型)	8,589,116円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	7,422,311円
三菱ＵＦＪ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	5,504,902円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(安定型)	5,487,249円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定型)	5,098,547円
三菱ＵＦＪ <DC>グローバルバランス 20型	5,085,418円
三菱ＵＦＪ <DC>ライフ・バランスファンド(積極型)	4,564,095円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(安定成長型)	3,960,931円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(成長型)	3,202,899円
三菱ＵＦＪ ライフ・バランスファンド(積極型)	2,501,119円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2040	798,102円
三菱ＵＦＪ ターゲット・イヤーファンド 2030	699,631円
三菱ＵＦＪ グローバルバランスVA	546,058円
合計	11,627,777,241円

○損益の状況 (2024年12月17日～2025年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,759,419,910
受取利息	1,760,067,747
その他収益金	19,843
支払利息	△ 667,680
(B) 有価証券売買損益	2,821,909,548
売買益	4,682,856,539
売買損	△ 1,860,946,991
(C) 先物取引等取引損益	△ 21,232,057
取引益	36,760,768
取引損	△ 57,992,825
(D) 保管費用等	△ 5,237,440
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	4,554,859,961
(F) 前期繰越損益金	36,400,693,943
(G) 追加信託差損益金	2,577,129,719
(H) 解約差損益金	△ 4,679,469,890
(I) 計(E+F+G+H)	38,853,213,733
次期繰越損益金(I)	38,853,213,733

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)